



こしんでん

令和7年2月21日発行

— 学校評価号 —

浅羽東小学校のHP <https://asabahigashi-e.fukuroi.ed.jp>

学校メールアドレス asahigashi-s@orange.ocn.ne.jp

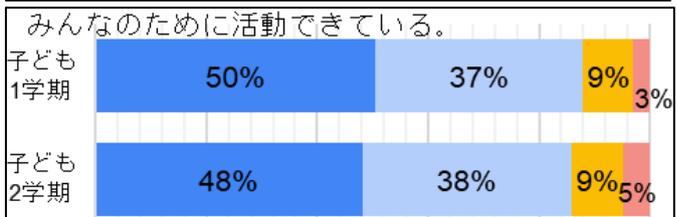
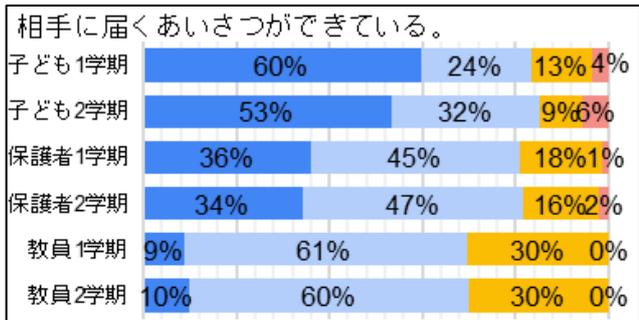
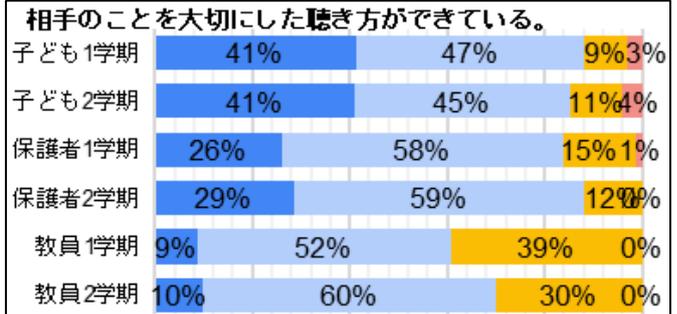
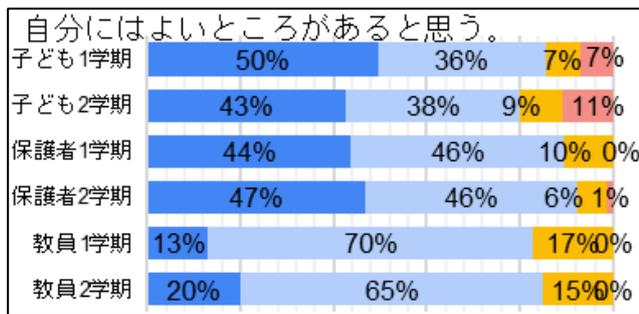
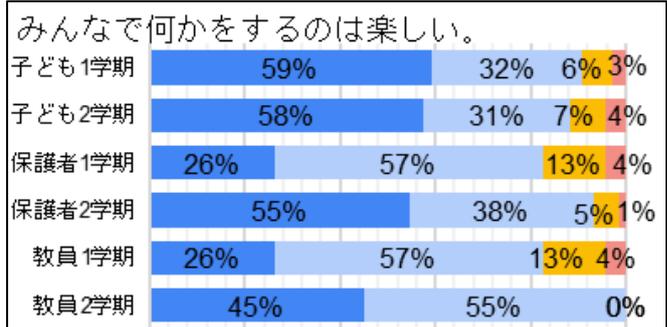
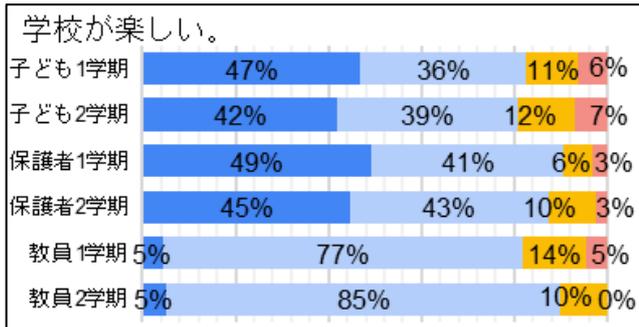


「自分も相手も大切に作る子～東小の文化をつくる～」を目指して（学校評価アンケート結果より）

日頃より、本校の教育活動への御理解と御協力をありがとうございます。2学期末の学校評価アンケート結果を報告します。

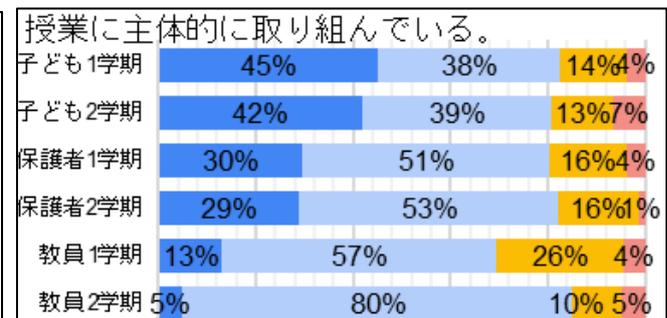
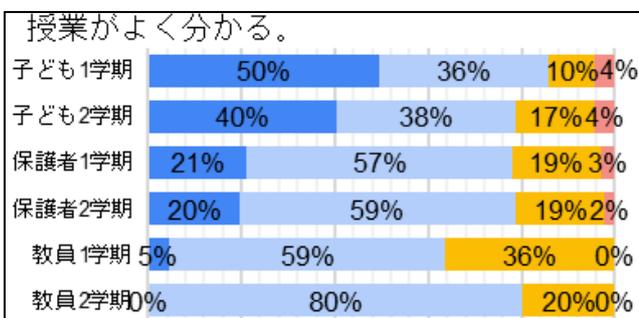
■ 1：当てはまる ■ 2：どちらかといえば当てはまる ■ 3：どちらかといえば当てはまらない ■ 4：当てはまらない

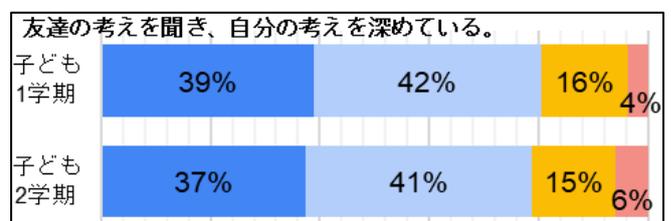
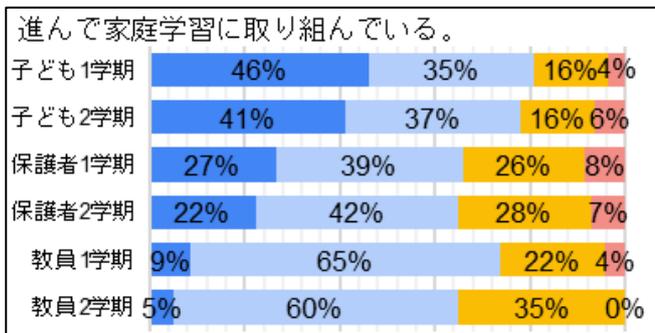
〈徳育部〉ともに高め合う仲間づくり



子どもの数値は1学期と比べて下がっているか、同じ程度の数値となっています。それに比べて、保護者の数値にいくつかの項目で上昇がみられました。お子さんのよいところを認め、励ましてくださっていることが結果からも伝わってきました。

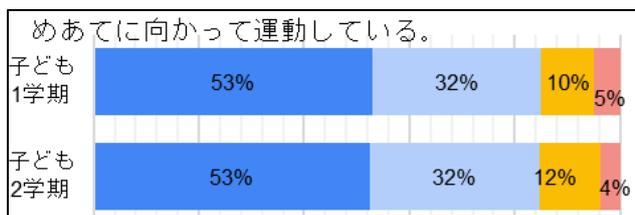
〈知育部〉主体的・対話的で深い学びづくり





全体的に、1学期よりも数値が低くなっています。学習内容が難しくなってきたことで、学習に関する項目の数値が上がらなかったと考えられます。定着度調査の結果からも、定着の度合いにはばらつきがみられます。支援方法や家庭学習との連動の仕方を検討し、学びの実感を味わえる授業をつくっていきます。

〈体育部〉みんなで高め合う心と体づくり



1学期と比べて大きな変化はありませんが、「健康を意識して生活している」の数値が下がっていることが気になります。健康な身体は基本的な生活を営む上での基礎となります。引き続き、メディア・コントロールの充実も図ってきます。家庭との連携が不可欠なことです。御協力をお願いします。

浅羽東小学校 重点目標「自分も相手も大切に作る子～東小の文化をつくる～」の実現に向けて

学校評価アンケート結果を職員で分析、共有し、今後の対応や来年度の教育課程について話し合いました。

〈徳育部〉キーワード「ともに高め合う仲間づくり」

◇2・3学期の主な取組

2・3学期は、異学年同士の子どものかかわりが日常的に見られるようになりました。これは、ペア活動や古新田集会などの異学年交流の取組の成果であると感じています。あいさつ運動でも、様々な学年の子どもが自発的に行っていて、その中で人間関係を広げています。卒業間近の6年生は、下級生との思い出を作りたいという思いから、昼休みに下級生と長縄跳びをしたり、すべての学年と楽しく過ごせるイベントを企画したりしました。



〈6年生の企画したイベント〉

☆アンケート結果を受けての今後の取組

異学年の子どもの交流をさらに活性化させるために、縦割り活動を掃除や遊びなどの様々な場面で取り入れていきます。子ども同士が今までかかわりの少なかった学年の子どもとかかわることで、相手のよさに気付くとともに、「下級生に対して優しくできた」というような自分のよさにも目を向けることができると考えています。このような取組を通して、ともに認め合う子の育成を図っていきます。

また、学級での「いいところ見つけ」の取組を全学級で行います。クラスのよいところや友達のよい

ところを伝え合うための工夫をします。また、チーム担任制の緩やかな導入を考えています。担任以外の教員とかかわる機会が増えることとなります。**一人一人の子どものよさを複数の教員で見つけ、伝えていくことを大切にしていきます。**

〈知育部〉キーワード「主体的・対話的で深い学びづくり」

◇2・3学期の主な取組

古新田集会では、生活科や総合的な学習の時間の学習内容を発表しました。他教科で身に付けた知識や発信方法の工夫を生かしている姿が見られました。また、体育館で行った「古新田アート展」では、図工や書写の学びの成果を他学年の子どもや保護者、地域の方にも観ていただくことができました。**子どもの学びは、誰かに発信したり、認めてもらったりしてこそ、価値付けられ、自分の力になっていきます。今後も、学び合い、伝え合う子の育成を目指していきます。**



〈古新田集会〉

家庭学習では、AIドリルをうまく活用できていない子どもが多いようです。AIドリルで間違えたところを自主学習ノートに整理したり、AIドリルでの計算過程をノートに書いたり、デジタル（タブレット端末）とアナログ（ノートやワークシート）の両方の良さを使ったハイブリットの取組を推奨していきます。

☆アンケート結果を受けての今後の取組

基礎学力定着のための国語・算数の月例テストを月末に行っていましたが、月例テストに向かう学習を計画的に進めることができるよう、国語を中旬、算数を下旬に設定します。AIドリルで出題される問題と似た問題を出題するので、AIドリルで取り組んだ状況を教員が把握し、つまづきが見られるようであれば月例テスト前に、個別の支援を行います。このように、**授業と家庭学習、月例テストを連動させることで、一人一人に合った学びを支えていきます。**

〈体育部〉キーワード「みんなで高め合う心と体づくり」

◇2・3学期の主な取組

体力テストや運動会、持久走記録会、体力アップコンテストなど、めあてをもって取り組むことのできる活動が充実しました。また、日々の体育の授業でも、自分のめあてを設定し、それに向かって粘り強く取り組む姿が見られました。短縄跳びや長縄跳びの記録を廊下に掲示したことで、記録を更新しようと昼休みにも進んで取り組む姿が見られました。



〈学級での長縄遊び〉

今後も、**行事や授業だけでなく、日常生活の中でも、友達と関わりながら、運動のよさを感じる子の育成を図っていきます。**

☆アンケート結果を受けての今後の取組

運動面に関しては、**子どもが取り組む過程に注目し、そのがんばりやよさを認めていくことに重点を置きます。**本年度、よい成果を出すことができた体力アップコンテストにも、引き続き取り組みます。

防災面では、防災ハンドブックの活用を充実させていきます。防災ハンドブックは、災害時に一人でも対応するための手引きとなります。来年度は、避難訓練後の振り返りで、必ず活用することで、「自分の命は自分で守る」大切さも伝えていきます。お子さんのランドセルには、常に防災ハンドブックが入っているでしょうか。今一度、内容も含め御確認ください。

健康面では、今後もメディア・コントロールを学園統一で行っていきます。中学校での状況も踏まえて、小学校段階から必要な指導を取り入れていきます。



〈防災ハンドブック〉

令和7年度後期保護者アンケートより

今年度のアンケートでは、保護者の方に、4月からのお子さんの成長についてお聞きしました。記入された言葉から、お子さんの成長を温かな眼差しで見守っていること、もっと成長してほしいと願っていることなどが伝わってきました。たくさんの方に御記入いただきましたが、ここでは、学年毎に多く見られた成長について簡単にお知らせします。

1年生…新しい友達との関わり、数字や文字への興味

2年生…活動への意欲、漢字やかけ算九九への取組

3年生…自分で考えて行動、体力がついてきた

4年生…友達との程よい関わり方、目標をもって取組むこと

5年生…学習に意欲的になった、お手伝いや規則正しい生活

6年生…行事への責任感と積極性、友達と協調しながら取組むこと

コスモス…苦手なことでも自分なりに工夫していること、最後まで粘り強く取組むこと

いかがでしょうか。成長している姿を記入していただいた保護者の総数は前期161名から後期は143名と少し減ってしまったのは残念でしたが、記入しなくともふとした時のお子さんの成長にびっくりされたり、喜んだりされているかと思えます。ぜひ、お子さんに直接言葉で伝えてください。キーワードは、「頑張ってるね」「できたね」「よかったね」です。安心感が自己肯定感を育み、本校の目指す「自分も相手も大切にする子」につながります。私たち職員も心掛けていきます。

また、学校に対しては次のような、御意見・御要望をいただきました。

本校の教育活動全般に関して、御意見のある方は御記入ください。	
全 学 年 よ り 抜 粋	いつもありがとうございます。担任の先生、他クラスの先生、友達のこと等、楽しかったり印象に残ったりしたことを家庭でよく話をしてくれます。毎日、楽しく充実した生活を送っているんだと伝わってきます。
	担任の先生には細やかに指導していただいて感謝しています。校長先生までよく声をかけてくれて毎日楽しく学校に通えています。
	とても授業が楽しいと言っています。学校が楽しかったと言う発言が増えたと感じます。
	友だちや先生のことでも家でよく話し、楽しそうな様子が伺えます。いつもご指導ありがとうございます。
	病気で数日休んでしまい、算数の分からない所があったのですが、担任の先生から教えていただく機会を作ってください、ありがとうございました。子どもが帰ってきてからうれしそうに話してくれました。
	担任の先生は、宿題に対して良いところを褒めてくれたりアドバイスをくれたり、授業での発言や授業以外の時間での行動も細かく見てくれて、良いところを絶対に褒めてくれます。子供は、家に帰るととても嬉しそうに話しをしてくれます。励みになっています。
	何かあると連絡をくださり、話をすると解決方法を探してくれて姉弟ともに担任の先生には感謝しています。子どもにとって一番楽しくいい方法で活動も考えてくださっているように思います。
	本人の気持ちを尊重して寄り添った対応をしていただくとともに、安心して過ごすことができるよう、丁寧に関わっていただき、感謝しています。
	いつもお世話になります。教育の先生としていろんな子がいる中みんなをまとめるのも大変だと思いますが、先生方々のお陰で無事に学校に行けてます。感謝します。
	今年は特に認めてもらう経験が増えたように思います。行事ごとにもそういった経験もあるのですが、やはり普段からの小さな積み重ねがなにより大切だと思うので、そういった環境に本人が居ることを嬉しく思います。その上での、集団生活の経験、ということでもありがたく思っています。
色々な活動の中、本人の特性に理解を示し対応をしてくださり色々な面でサポートしていただきありがとうございます。	

	<p>日頃より温かい御指導ありがとうございます。校長先生のブログは子供にとって本当に心の支えになっているようで、去年卒業した次男は毎日懐かしみながら東小のブログを見ている。プライバシーが難しい時代ですが下級生の写真も載せて頂けてるので同じ地区の下級生を見つけては「こんなに大きくなって！」など嬉しそうに話して来ます。在校生だけではなく卒業生にとっても気持ちの居場所を与えてくれる東小のあり方に感謝申し上げます。</p> <p>いつもありがとうございます。毎日のブログを子供と見ることで、学校での出来事や、様子を知らることができ、会話の糸口やコミュニケーションの一つとなっています。またブログを通して、学校が子供達に求める姿が伝わります。</p> <p>スクールボランティアの皆さま 猛暑や悪天候の中、毎日子供達の安全を守って頂き本当にありがとうございます。</p>
<p>学習について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子供の理解度をもう少し把握してほしい。自分からわからないと言えない子もいるので、子供に寄り添って欲しい。 ・学年が上がると算数がとても難しくなりました。ここで、苦手意識を持つと今後もっと大変になります。算数の授業だけでも支援先生に入ってもらう事はできませんか。もしくは、算数の授業のみ、習熟度別にクラスを分けて授業を行う事はできませんか。 ・よくできる子と練習が必要な子とレベルを分けた指導が欲しい。 ・算数など、難しい部分が増え、分からないところがそのままになりがちになっているように思います。また家庭でもドリルパークでは、理解しているのか、分かりにくく、テストの返却で理解力を知ったりすることも多いので、支援の先生を入れてくださるなどしていただけたら、と思います。 <p>→お子さんの学習について見届けをしていただき、ありがとうございます。今年度は低学年を中心に支援員を配置してまいりました。来年度は教科担任制の拡充、チーム担任制の導入を行い、子どもたちに寄り添い、分かる授業につなげていきます。</p>
<p>家庭学習について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度はテストをまとめて返すと言われたが、学習に対して子どもがどれだけ理解しているか把握できないため、採点後はすぐに返却をしていただきたいです。学校で間違い直しをしていただいても、答えを写すだけだったりわかったつもりになっていたりするので、家庭でも見届けをしたいです。 ・以前は予定帳を自分で書いていましたが、予定プリントが配られるようになりました。その予定プリントに書いてある宿題が、出たり出なかったりなので、明確に宿題は出していただきたいです。 ・宿題に関してこどもの説明だけなので任せておいていいのか心配です。勉強を進んでやれる子にはタブレット学習等たくさん学べる環境があるのはわかっていますが、本人が最低限の宿題でいいと思っているので最低限の学習だけになっています。学期末が近づくと書取りや自主勉強のポイントが足りないといわれなにか心配です。学年便り等で時々いいので家庭学習の説明、子どもたちに伝えている範囲等教えていただけたら家庭でも声をかけやすいです。 <p>→家庭学習の見届けもありがとうございます。子どもたちの発達段階によって、宿題等の量ややり方は変わります。学年、学年団、学年主任会議等で情報を共有し、段階を追うこと、家庭での見届けのポイントが分かりやすいよう学年だよりなどでお知らせしていきます。</p>
<p>タブレットについて</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・パソコンに慣れることは大切だが、持ち帰ってまでやることでは無い。家で見ている限り、遊び 9.5:宿題 0.5 の割合。メディアコントロールを乱す機器という認識です。 ・タブレットの持ち帰りは不要である。 ・メディアについて、常にTVが付いている環境にあり困っています。学校からメディアについてのお知らせなどがあると話し合いができるので、子供達にとって、集中力にも影響していると思うので是非よろしくお願ひします。 ・低学年は、できればタブレット学習よりも、ドリルやプリントにさせていただけると、○付けまでしやすいです。 <p>→授業中のタブレット学習の効果的な活用と同様に家庭学習においても、どのように使用していくのがよいか学習部で検討してまいりました。学校だより、学年だより等で指南していきたいと考えています。</p>

	<p>・毎日の荷物が重すぎて肩の痛み、猫背が気になります。家庭へその日に本当に必要な物だけ持ち帰り、使用しない物は学校へ置かせて少しでも軽くして頂きたいです…。</p> <p>→少しでも持ち物が軽くなるように、学年に応じて、学校に置いておく教科書等の指示をしています。</p>
学習規律について	<p>・毎年感じていた事です。授業中に思いついた事を自由に発言する子を見かけます。活気があっていいのかもしれませんが、話が広がって騒がしくなることがあるので、発言する時は挙手するというルールを1年生の時から身につけた方がいいと思いました。</p> <p>・古新田集会で落ち着きのなさや、発表内容の薄さが気になりました。</p> <p>→今年度は「聴く」ことを中心に学習部で取り組んでまいりました。一学期よりも相手の発言を最後まで聞こうという意識は高まってきています。年度初めのクラスのルール作りが大切と考え、来年度も取り組んでいきます。</p>
指導について	<p>・言葉使いが悪い中指立てたり、「死ね」とか「Fuck」とか使う子が多いらしい。</p> <p>・指導に疑問を感じることもある。</p> <p>・他人を思いやる気持ちを持って行動できるように指導してほしいと思います。</p> <p>→学校だよりでもお伝えしていますよう、いじめられたことがあるという子どもたちの多くが、友達に嫌なことを言われたということをお話しています。ちくちく言葉を使う子どもたちはその言葉の重さを考えずに簡単に使ってしまうように思います。指導の継続をしていきます。また、友達や先生との関係の中で嫌なことや不満に思うことがあったときは、どの先生でもよいから話をしてほしいことを伝えています。御家庭でお子さんの話を聴く中で不安に思うことは、いつでも学校までお知らせください。</p>
きまりについて	<p>・ランドセルにキーホルダーをつけている子供が多く、東小の決まりでは、キーホルダーはつけてはいけないことになっているかと思えます。子供もつけていきたいと言っていますが、決まりは守ろうねと話し、つけさせていません。ですが、キーホルダーをつけている子供が多いため、決まりを守っている子供が我慢を強いられている状況になっていると感じます。</p> <p>キーホルダーだけではありませんが、学校のきまりを子どもたちにも伝え、守れない子供に注意をするなどして、きまりを守ることを学校側でも教えていただければと思います。</p> <p>→2学期後半から、キーホルダーを付けている子どもが増えてきているのを感じ、登下校時に見つけた職員が声を掛けたり、全校放送できまりを守ることにについて生徒指導主任から話をしたりするようにしました。キーホルダーだけでなく、一つ一つのきまりについてなぜ守らなければならないのかを子どもたちに話し、子どもたちには納得し守ることができるきまりになるよう、自分たちできまりを変えることも伝えることも伝えていきます。子どもたちがきまりを守ることができるよう、御家庭でも再度、声掛けをお願いします。</p>
学校行事について	<p>・持久走を記録会ではなく、大会にして以前のように上位の生徒に賞状をわたしてほしい。</p> <p>・運動会はリレーがあったほうがいい。グランプリリレーをやしてほしい。</p> <p>→来年度の体育部の検討事項とし、運動会をはじめ各行事のねらいが達成できる手立ての一つとして必要となれば、取り入れていきます。</p>
P T A つ い て	<p>・奉仕作業で駐車場が無いことに苦勞しました。その上、作業時間が例年より長かったため、来年度は配慮が必要だと思いました。</p> <p>→今年度は、浅羽北コミュニティセンターまつりと実施日が重なってしまったため御不便をおかけしました。来年度は、別日で実施計画を立てています。</p> <p>・資源回収をもう少し周知し、子どもも資源について学び、資源が学校の備品等になることが理解できるようにしていくと楽しいと思います。</p> <p>→今年度の資源回収による収入は2月現在27,770円です。年々減ってきているのが現状です。「古紙のえき」など様々な場所で回収されていますが、ぜひともお子さんの学校のために、段ボールと新聞&雑誌の回収に御協力ください。本校、西門入ってすぐのところにコンテナがあります。また、毎週月曜日にはさわやかボランティア委員会の活動として、アルミ缶集めもしていますので、御協力ください。</p>

	<p>・PTA は、徐々に役を減らしていくべきかと思ひます。月々でボランティアを謝礼付きの募集し対応するなどの方が時代に合っており保護者の負担も減るかと思ひます。</p> <p>・親が PTA 活動をする事が子供達のためになっているのか。PTA 会費として今まで通りもしくは金額を上げて回収し、必要な専門の方に外部委託して親や家族にはもっと参加する事で直接子供のためになっていると実感できる事(ボランティアを募っていた講師のような事や美化運動、減ってきているスクールガードを若い世代にも)を提案し、参加率を上げて一緒に学校を作っていく方がお互いのためになるのではないかと思ひます。事実、PTA の会議や活動は皆嫌々参加し、次年度の役決めは決まらずあみだくじです。班によって上の子の時に役員をやっても免除がある所とない所がある事も不平等だという意見も出ています。今後 PTA を抜ける方向で考えている方も少なくありません。全国的に見ても話題になっていると思ひます。各家庭の意見や時代の流れを見てご検討いただければと思ひます。アンケートを取ってみるのもいいかと思ひます。</p> <p>→1月の PTA の企画会で奉仕作業について御意見をいただき、アンケートを取るようになりました。そのように皆さんの御意見を受けて、改善できることがあれば行っていきたくて思ひます。組織については、学校としては、現在の活動状況より、会長1名、副会長2名は必要であり、立候補等で決まることが望ましいと思ひます。また、児童数減少により、再編をしていく必要性も感じて思ひます。令和8年度に向けて、来年度の検討事項とします。</p>
	<p>・集計の結果を今後の学校教育に生かしていただけるとありがたいです。</p> <p>→皆様から寄せられた御意見等も参考に全職員で来年度の教育課程を話し合ってきました。同時に配信する学校だより～学校評価号～をお読みください。</p>

後期もお子さんのこと、学校のこと、職員のことを思ひ、様々な御意見等ありがとうございました。すぐに活かせることはアンケート集計後より変革させてきて思ひます。子どもたちと日々を過ごす中で、子どもが育つということは一朝一夕でできることではなく、たくさんの人々が繋がって、協力し合っていることだと感じて思ひます。

来年度の教育課程を話し合う中で、職員同士も自分の意見を伝え、相手の意見を聴くことを大切にしながら、よりよい浅羽東小学校になるよう話し合ってきました。③④⑤が東小の文化として根付くよう、学校、家庭、地域のさらなる連携を図っていきましょう。これからも御協力の程、よろしくお願ひいたします。